

# 先輩社員に聞く電気工事の魅力



現場代理人として、  
コミュニケーション能力を極めたい

## 山田 慶介

旭日電気工業株式会社  
工事部

2016年3月卒業 同年4月入社

出身校 東京都立城南職業能力開発センター

どのように就職活動を進めていきましたか？

**山田** 電気の勉強をしていたので、電気工事会社へ就職することを前提に各企業の求人票から興味のある企業をピックアップしました。さらにより詳しく知るために、資料室でさまざまな冊子を見て企業内容を把握し、ホームページも確認して候補を絞り込んでいきました。

就職担当の先生に相談することはあったのでしょうか？

**山田** 困ったことがあった際に質問することはありましたが、基本的には自分の判断で進めていきました。自分自身の中で就職先を選ぶ判断基準が明確であったことが大きかったと思います。

旭日電気工業に入社した動機は？

**山田** いくつかの企業説明会に参加するなど、就職活動を続けていましたが、なかなか就職先を決めることができませんでした。そこで就職担当の先生に相談したところ、教えていただいたのが旭日電気工業でした。

その後、自分でも資料やホームページを調べました。業歴の長さや財務体質の強さなど、私の中では好印象となる情報がたくさんあったので、面接を申し込みました。

研修はどのくらいの期間なのでしょう？

**山田** 1年間です。その間にさまざまな現場を経験します。もちろん座学もあります。現場では常に先輩方がいるので、不明な点などがあれば聞くようにしていました。

当初、こんなことを聞いて、大丈夫かなと感じていましたが、分からないことがあれば聞いて欲しいと言っていたので、非常に助かったことを覚えています。

研修期間を終えた後どのような現場に就いたのですか？

**山田** 大学の新築工事です。当初は研修期間と同様に分からないことがあれば、先輩に聞いていました。徐々に

仕事に慣れてきてからは図面の確認や材料の発注などを任されるようになりました。

コミュニケーション能力が求められる仕事ですが？

**山田** 先輩の仕事を見ていると、コミュニケーション能力の重要性を感じる事が多いです。自分であればどうするかといったシミュレーションをすることもありますが、やはり現場での経験値を増やしていかなければ、シミュレーションの精度も上がらないと感じていますので、先輩の仕事ぶりを意識して見るように心がけています。

コミュニケーションを取る上で特に難しいことは？

**山田** 他業種の方が居合わせる現場で工程通りに工事を進めていくためには、他業種の方たちとの連携が重要です。ただ、現場は常に順調に進むわけではありません。そうした中で連携をスムーズに行うためには、お互いの立場を尊重しつつ、こちらの言い分もしっかりと伝えなければなりません。つまり、折衝能力です。先輩の折衝している姿を見ていると凄いなと感じつつ、大変だなと思うことも多いです。今は知識と経験を重ねて自分の中の引き出しを増やしていくしかないと考えています。

今後の目標、やりがいを教えてください

**山田** これから担当する現場は、大学の関連施設になるのですが、初めて私がメインで現場管理を行います。今は期待と不安が交差している状況ですが、とにかく自分ができる精一杯のことをやり、現場を竣工させることが現時点での大きな目標です。

やりがいは色々ありますが、担当した建築物に電気が点灯した時は感動しますね。何回経験しても感動します！。またマラソンでもゴールに近づくとやる気が湧くように、建築物が完成に近づくと『よし頑張るぞ！』という気持ちになります。